

(公財)とやま国際センター広報誌

TIC NEWS

2025
(7)
Vol.156

インタビュー
柄戸まいさん

- ・まいさんに聞いた!富山で感じるベトナムの味
- ・講座、イベント情報
- ・JICA富山デスクからのお知らせ
- ・世界のあれこれレポート
- ・作ってみよう!世界のレシピ

Live Together In Toyama

ベトナム人コミュニティのインフルエンサー ～みんなが頼れるお姉さん～

おすすめのベトナム料理店で迎えてくださったまいさん。来店するお客さんは、まいさんの顔を見ると自然と笑顔になり、あいさつの声が飛び交います。県内在住のベトナム人コミュニティで「顔」として知られ、頼れるお姉さんとして多くの人を支えているまいさん。今回は、そんなまいさんに、活動の原動力となっている想いや、多文化共生への考えをうかがいました。



柄戸まい(本名:Chau Thi Truc Mai)

ベトナム ドンナイ省生まれ。射水市在住。
2013年に社内転勤で初来県。1年間の滞在中に現在の夫と出会い、2015年結婚を機に富山へ完全に移住。
現在は、協同組合で通訳として働きながら、富山県ベトナム人協会の副会長も務める。

——富山に來られたきっかけは？

もともとベトナムの日系企業で働いていて、1年間の社内転勤として親企業の本社がある富山にやってきたことがきっかけです。入社当時は「日系だから」という理由でその会社を選んだわけではなく、給料が良くて、残業もあって稼げると思って決めました。最初は日本がどんな国かも知らなかったです。けれど、日系企業で働くうちに、富士山や桜が綺麗なことや日本人のマナーとかやり方を知って「行ってみたいな」と思うようになりました。そうして現地社員の中から選ばれて2013年の10月、初めて富山にやってきました。その1年の間に友だちの紹介で今の夫と出会い、その後、結婚して富山で暮らすことになりました。

——1年間の滞在中に結婚を決めたんですか？

いいえ、1年の転勤期間が終わった後、一度ベトナムに帰りました。滞在中に結婚の話はしていたのですが「結婚のことはまだ決められないので、ベトナムに帰って考えさせてください」と彼に言ったんです。でも彼は、ベトナムに何度も来てくれて、半年の間に6回以上かな？それで「運命なのかな」と思って、結婚を決めました。ベトナムで結婚式や色々な手続きを済ませて、2015年7月に富山へ戻ってきました。1年間で日本の文化とか景色も好きになっていたの、日本で暮らすことに不安はありませんでした。

——日本での生活で大変だったことは何ですか？

一番大変だったのは日本語でした。最初の来日前にベトナムで4か月間、日本語を勉強しました。その時は先生もベトナム人でわからなかったらすぐに聞けたので、楽しく勉強していました。「日本語は大丈夫、行けそう…」と思っていたんです。けど実際日本に来てみたら全然！話し方は違うし、スピードも速いし、方言もあるので全然わからなくて、「勉強の仕方を間違えたかな？」と思いました。さらに来日した10月頃は天気の良いし紅葉も綺麗でしたが、冬になるともう寒くて寒くて。ストレスが溜まってベトナムに帰りたくなりました。それでも日本で働くなら「日本語が一番大事」と思っていたので、毎日独学で勉強を続けました。仕事の指示が分からなかったらもっと大変ですからね。

——今、まいさんはどのような仕事をしていらっしゃるんですか？

協同組合に勤めていて、組合員の企業から依頼を受けて、そこで働くベトナム人のサポートをしています。病院へつれていったり、市役所の転入手

続きや入管のビザ申請を手伝ったりですね。若者たちから直接相談を受けることも多いです。おなか痛いので病院につれていってほしいとか、日本人と喧嘩したとか、財布をなくしたとか。夜中でも電話がかかってくることもあります。仕事外ではFacebookで県内の「おでかけおすすめスポット」をみんなに発信したりもしています。

——まいさんは今、富山県ベトナム人協会の副会長としていろいろなイベントを企画しているらしいんですね。一番大きなイベントは何ですか？

一番のイベントは、ベトナムの旧正月をお祝する「テト」です。今年は県民会館で「テトの集い」を開催しました。ベトナム人だけではなく、日本人やインドネシア人も含めた800人ほどが参加しました。テトの次に大きなイベントは、滑川の「ランタン祭り(今年は8月頃開催予定)」です。他にも、ベトナム人はみんなサッカーが大好きなので、サッカーの大会も運営しています。

——「テト」はとても大きなイベントですね。準備が大変ではないですか？

とっても大変ですよ！毎回4、5か月前から準備を始めます。プログラム構成、MC、ステージ発表内容、来賓の検討や手配、撮影ブースの飾りの発注…。それから、ベトナムの子たちが来れるような駅から近くて大きな会場を借りるにはお金がかかります。富山県ベトナム友好協会から寄付してもらったり、スポンサーを探したり。友好協会にはとても助けてもらっていますが、行政からの支援もほしいなと思っています。

準備をしているときは「もうやりたくないな」と毎回思うんです。けれど、ベトナム人にとって「テト」はとても大事な行事なので、みんなで集まってあたたかい雰囲気のお正月を味わってもらえたらと思っています。それともう一つは、日本の人たちにベトナムの文化や「ベトナム人もきちんと働いている良い人たちだ」ということも見せたいのです。最近ベトナム人の犯罪のニュースが多いけれど、それはほんの一部です。イベントが成功して、みんなから感謝の言葉をもらおうと嬉しい気持ちでいっぱいになります。みんなが喜んでくれると「やって良かった、これからも毎年やりたいな」と思います。

——まいさんは二人のお子さんのお母さんで、ベトナムと日本、双方で出産・子育てをしていますね。違いや大変だったことはなんですか？

出産は日本の方が良いと思います。病院のサービスも良かったし、出産一時金をもらえるので病院の費用をあまり考えなくてすみました。ベトナムは基本的にすべて自己負担で、子供が欲しくてもお金がかかるのでなかなか大変です。

子育てで一番困ったのは、相談できる肉親が身近にいないことでした。保健所はあるけれど、外国人なので気持ちを全て伝えられなかったときはつらかったです。ベトナムの母に電話で相談しても日本ではできないこともありました。たとえば、ベトナムでは、昔からの夜泣きの対策として、火を焚いて赤ちゃんを抱っこしながらその上を何回もまたぐと赤ちゃんが良く眠れるようになると言われていました。母にこのアドバイスをもらった時も「日本でそんなことをしたら警察が来ちゃうよ！」って(笑)そんな中でも姑さんはとても良い人で、いろいろと世話をしてくれているので感謝しています。経験を積んだ今は、ベトナム人のママたちとFacebookでつながっていて、子育てのことや学校のことなどを情報交換したり、時々公園で一緒にキャンプをしたりしてサポートしています。今後は日本で暮らすベトナムの子どもたちにベトナム語を教えてあげる教室を開くことができればいいなと考えています。

——多文化共生のために大切なことはなんだと思いますか？

まずは日本語ですね。ただ、文化はだいぶ違いますから、どうやったら仲良く暮らせるのか私も考えています。ベトナム人は賑やかで、日本人は静か。だから騒音の苦情は、ベトナム人をサポートする上でたくさんあります。日本に住んでいるのだから日本の法律やルールが一番大事。誰でも日本に来たら、まずそこをしっかりと学ぶべきです。ただ、100%文化を合わせることはできない、それも事実です。お互い10%ずつくらいは許し合って、90%ほどルールを守れば仲良くできるんじゃないかな？と思います。



まいさんに聞いた!

富山で感じる

ベトナムの味

「日本とベトナムの良好な関係が、地域の人々から広がってほしい」
そう願うまいさんに聞いた、富山で味わうことのできるベトナムの味をご紹介します!

暑い夏にぴったりのひんやりスイーツ
チェー -Chè-

カラフルで、ひんやり甘くて、どこか懐かしい——。
そんな不思議な魅力をもつベトナムのスイーツ「チェー (Chè)」をご存じですか?
チェーは、豆やタピオカ、果物、ゼリーなどをココナッツミルクと一緒に楽しむ、ベトナムの伝統的なデザート。
まだ体験したことがない方は、この夏、ぜひ「チェー・デビュー」してみては?

鶏肉フォー -Phở gà-

ベトナムといえばやっぱりフォー!
あっさりとした鶏がらスープがしみわたる胃にも心にもやさしいベトナムのソウルフードです。



玉ねぎ
青ネギ
バクチー
鶏肉
フォー

Chè Thái
チェータイ

南国フルーツがぎゅっと
詰まっていて、トロピカル
な気分満点!

ドリアン
ジャックフルーツ
竜眼
ココナッツミルク
寒天ゼリー



Chè Bưởi
チェーブオイ

ザボン(グレープフルーツに似た柑橘)の果皮がほろ苦く、もち米のモチモチ感がクセになる大人の味わい

ココナッツミルク
もち米
ザボンの皮

ブンボーフェ -Bún bò Huế-



牛肉
豚足
青ネギ
バクチー
豚の血ゼリー
バナナの花
ブン
ベトナムハム

📍 PHỞ CỎ TIẾN 2025年4月に新オープン。店主のティエンさんお手製のデザートが自慢。
射水市大門4-20

ちょっと刺激が欲しいときには、力強く奥深い「ブンボーフェ」を——
中部ベトナムの古都・フエ発祥の麺料理で、牛骨と豚骨ベースのピリッ辛いコク深いダシに、丸米麺のブンが特徴。
薄切りの牛肉、豚足、ベトナムハム、豚の血を固めたゼリーなどが大胆に盛られ、ひと口食べれば現地気分。
じわっと広がる辛さと、複雑な香りのハーモニーに、ハマってしまうかも…!

ネムザン -Nem rán-

ベトナム風の揚げ春巻き。外はカリカリ、中はジューシーで、甘酸っぱいタレをつけて食べると、もう止まらない美味しさ!
ごはんのおかずにも、お酒のおともにもぴったりな一品です。



ピクルス

ネムザン

📍 TUYẾN QUANG QUÁN まるでベトナムを旅している気分になれる本場の味と空気感のお店。ペット同伴OK。
射水市三ヶ2572-4山崎ビル1F



日本語交流サポーター養成講座

4月27日から「日本語交流サポーター養成講座」を開催しています。当講座は地域の日本語教室などで、身近にいる外国人の方々との対話や体験活動を通して外国人の社会参加をサポートする人を養成する講座です。県内の外国人の状況、ケーススタディに触れながら、「地域における豊かな対話とは何か？」を学びます。今後は実際の外国人住民との対話実習を交えて、さらに学びを深めていきます。



子どものためのグローバル教育セミナー

異なる価値観や文化的背景、歴史をもつ人々との交流・共存がいつそう活発になる時代を生きる子どもたちへのグローバル教育を考えるオンラインセミナーを開催しました。第1回はインドに駐在経験があり、現在はシンガポールに在住の倉さんを講師にお招きし、インドやシンガポールでの教育事情について現地での生の声をお届けいただきました。ICT教育や英語教育が進んでいるシンガポールですが、職業選択幅は日本の小学校6年生でほぼ決まると言われているというお話もあり、参加者からは驚きの声が寄せられました。日本の教育と海外の教育の良いところをとりながら、今後子どもたちへのグローバル教育について考える良い機会になったとの感想をいただきました。

外国語の絵本よみきかせ親子の会

県内に在住のネイティブスピーカーによる外国語の絵本の読み聞かせを開催しています。外国籍の子どもには母国語や母語の文化に接する機会を、日本人の親子に対しては海外の文化に出会う機会を提供することを目的に、各国の童謡を歌ったり、遊びや工作に触れながら毎回和気あいあいとした雰囲気で開催しています。

4、5、6月は英語の読み聞かせで、参加者からは「毎回色々な絵本と工作を子どもが楽しみにしている」「工作で使うちょっとした言い回し、表や裏、曲げる、切るなど、自然な英語を学べて楽しい」といったお声が寄せられています。



TIC 語学講座が開講しました！

5、6月から語学講座を開始しています。日本語が堪能なネイティブ講師が中国語、韓国語、英語、ポルトガル語、ベトナム語を教えています。ベトナム語、英語以外は随時応募を受け付けています。ご興味のある方は、ぜひお申込みください。

時間 週1回 18:30～20:00
場所 とやま国際センター
受講料 12,000円＋テキスト代(3,000円程度)

↓詳細はこちら↓



お知らせ

親子アートワークショップ

富山の子育て世代で集まって一緒に作品を作ってみましょう！

日付	内容	講師
6月29日(日)	七夕飾り作り	神初奈津子さん(日本)
7月27日(日)	フォトフレーム	須藤アドリアナさん(ブラジル)
8月10日(日)	漢字で“うちわ”	加古春在さん(日本)
9月28日(日)	ビーズアクセサリ	エレナ・ペトラコヴァさん(ロシア)
10月19日(日)	新聞ちぎり絵	三國博美さん(日本)
11月9日(日)	パステル画	ピンキー・リーさん(香港)

時間 各日13:30～15:00 **場所** (公財)とやま国際センター研修室A
費用 500円/人 **申込** Googleフォームにて受付

英語読書会

英文を読んで英語で意見交換してみましょう！

日時 第1回 2025年7月5日(土) 第2回 2025年10月5日(日)
第3回 2026年1月18日(日) 各回とも13:30～15:00
定員 各回10名(先着) **場所** (公財)とやま国際センター
費用 無料 ※各回の詳細はホームページにてご確認ください。
申込 Googleフォームにて受付

English Immersion Classroom

English Immersion Classroomを開催します！
ネイティブの先生と英語でいろいろなことを学んでみませんか？

日時 7月13日(日)13:00～16:00
場所 (公財)とやま国際センター研修室A
内容 ワークショップ"アメリカ英語VSイギリス英語"、"異文化コミュニケーション"※ワークショップはすべて英語でおこないます。
定員 30名 **費用** 無料 **申込** 申込フォームにて受付

国際交流ひろば～世界の料理教室～

各国の国際交流員と一緒に、様々な国の料理を作ってみませんか？

日時 第1回 8月1日(金)14:00～17:00 中国の料理
第2回 8月21日(木)14:00～17:00 ブラジルの料理
対象 小学生以上の方(小学生は保護者と一緒に参加してください)
定員 各回16人(先着) **申込** Googleフォームにて受付
場所 富山県民共生センターサンフォルテ **費用** 500円

国際交流フェスティバル

県内に暮らす日本人と外国人が集い、異文化交流をするお祭りです。

日時 11月2日(日) **場所** オーバード・ホール 中ホール
詳細が決まり次第、ホームページにてご案内します。

ベトナム語講座(入門)

ベトナム語を基礎から学ぶ語学講座です。

日時 秋頃の開講 **定員** 30名程度
詳細が決まり次第、ホームページにてご案内します。

TICにほんご教室(秋)

入 門クラス あいさつから始めます。
日時 10月5日～3月15日 10:00～12:00 日曜日
定員 10人(先着) **受講料** 8,000円
初 級クラス 簡単な会話から始めます。
日時 10月5日～3月15日 10:00～12:00 日曜日
定員 10人(先着) **受講料** 7,000円
初級対話クラス 日常会話ができる人のクラスです。
日時 9月28日～3月22日 10:00～11:30 日曜日
定員 10人(先着) **受講料** 2,000円

令和7年度 草の根国際活動助成団体(前期)決定

(公財)とやま国際センターでは、県内で国際交流・協力活動および多文化共生活動を実施する民間の非営利団体・グループに対し、助成を行っています。令和7年度前期の助成団体は以下の2団体に決定しました。

団体名	事業名	事業内容
日本語教室in氷見	日本語が話せない外国人のための入門クラス	日本語が話せない氷見在住の外国人が孤立しないために、身近なトピックを話すことを通じて日本語の基礎力をつけ、生活に必要な語彙を増やし、日本の文化や習慣、地域的生活情報を知る機会を提供。
しんみなとコスモス	射水市堀岡地区における外国にルーツのある子どもの支援事業	射水市堀岡地域在住の外国とつながりのある小中学生への学習支援。学習面だけでなく生活面でも子どもたちが抱える問題の相談に対応し、子どもが感じる困難の軽減や解決をめざす。外国につながるある保護者への日本の教育事情に関する情報提供も行う。

新任CIR(国際交流員)より新任のご挨拶



韓国

禹

ヒョンジョン

賢正 さん

アンニョンハセヨ!富山県の皆さま、はじめまして。韓国から参りました、禹賢正と申します。このたび韓国語の国際交流員として富山県で勤務することになり、大変うれしく思っております。子どもの頃から日本の様々な文化に興味があり、大学では東京に1年間留学し、日本語や文化について学びました。この経験から、日本への関心がさらに深まり、日韓の相互理解に貢献できる仕事を志すようになりました。今後は国際交流員として、富山と韓国の懸け橋になれるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



ブラジル リマ上原マルコスパウロ さん

はじめまして!ブラジル・サンパウロ市から来た上原マルコスです。4月から富山県で国際交流員として働いています。子どもの頃に日本に住んでいたことがあり、日本での暮らしは9年ぶり。富山は初めてですが、山と海に囲まれた自然や人のあたたかさに、すっかり魅了されています。これまでロサンゼルスやアルゼンチンなど多文化の中で学んできた経験を活かし、ブラジルの文化・ポルトガル語を紹介しながら富山の皆さんと交流を深めながら、楽しく活動していけたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします!Obrigado!



中国(遼寧省)

キョ

リンリン

許 琳琳 さん

初めまして、中国の遼寧省から来ました、許琳琳と申します。富山での仕事と生活を通じて、富山の皆さんに中国の文化や魅力を伝えながら、私自身も富山の文化や生活を深く学んでいきたいと思っています。これからの一年間、地域の皆さまとしっかりと交流を深めながら、日中両国の懸け橋になれるよう、精一杯努めてまいります。まだまだ未熟なところもありますが、温かく見守っていただければ嬉しいです。どうぞこれからよろしくお願いいたします。



中国(上海市)

ヒョウ

ギョウユ

馮 曉瑜 さん

中国・上海市から参りました馮曉瑜と申します。この度、富山県で国際交流員として勤務させていただくことになりました。初めて富山県を訪れ、自然の美しさや地域の皆さんの温かさ、そして町の活気に心を動かされました。これからの一年間、こうした素敵な環境の中で暮らせることを本当に嬉しく思います。言葉や文化の違いを超えて、皆さんとの交流を大切にしながら、富山と上海、そして日本と中国をつなぐ懸け橋となれるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



富山県からのお知らせ

令和7年国勢調査を実施します!

本年は5年に一度の国勢調査の年です。令和7年10月1日現在、日本に住んでいる全ての人(外国人の方も含む)と世帯が対象です。

9月下旬に調査員が各世帯を訪問し調査書類を配布します。外国人世帯には英語や中国語(簡体字・繁体字)、ベトナム語、ポルトガル語など7言語に対応した「外国人向けリーフレット」や、28言語に対応した「調査票の対訳」を配布しますので回答をお願いします。



JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2025 作品募集中!

世界の幸せのために私たちができること～未来へつなげるために～

60年以上続いてきたJICAエッセイコンテストは、2025年度で幕を下ろします。学校で学んだSDGsや地域や家庭で実践していること、日ごろ耳にするニュース等から世界とのつながりを見つけて、自分の言葉で伝えてみませんか?

↓お申込みはこちらから↓

対 象 中学生・高校生

募 集 期 間 2025年6月6日(金)～9月17日(水)
※郵送必着、ウェブ応募は17時締切り!



- ◆郵送またはウェブでの応募が可能です。(併用はできません)
- ◆中学生の部・高校生の部それぞれに個人賞と団体賞(学校賞)があります。
- ◆また上位入賞者には、副賞として海外研修があります!(2024年度受賞者は8月にインドネシアへ渡航予定)



Field Report

富山県出身のJICA海外協力隊員からの現地レポート



大沼 響 (おおぬま・きょう) さん

派 遣 国 エルサルバドル

職 種 コンピューター技術

活 動 期 間 2023年10月～2025年10月



エルサルバドルをご存じでしょうか?中米に位置し、面積は九州のおよそ半分というとても小さな国ですが、ビーチや火山、美味しいコーヒーなど、魅力が詰まった素敵な国です。特に海は、世界中のサーファーがビッグウェーブを求めて集まる聖地として知られ、世界大会も開催されています。とはいえ、私にとって一番の魅力は“人々の温かさ”です。近年まで内戦やギャングの台頭に苦しんできた国ですが、そうした厳しい歴史の中でこそ、人を思いやる心が育まれてきたのかもしれない。

私は現在、地方都市の専門学校で情報分野の教育支援を行っています。主な活動は、教員や学生へのモバイルアプリ開発研修、老朽化した校内アプリの再構築、そして職員による開発プロジェクト支援の三本柱です。スペイン語で複雑な概念を説明するのは容易ではありませんが、試行錯誤の末に理解してもらえたときの喜びは格別です。任期も残り僅かですが、少しでも多くのことを伝えられるよう精一杯努めてまいります。



海外協力隊に関するご質問にお答えします!

JICA富山デスクでは海外協力隊に関するご質問にお答えしています!どうぞお気軽にご連絡ください(オンライン相談可)。

【問合わせ】
JICA北陸 富山デスク(とやま国際センター内)
TEL:076-464-6491
Email:jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp

個別相談は
こちらから



2025 July

CIR(国際交流員)に聞いてみた 世界のあれこれレポート

今回のテーマ：あなたの国のペット事情

日本は犬猫の頭数が14歳以下の子ども数を上回っているほどの「ペット大国」です。みなさんの国で人気の動物やペット事情を教えてください！

BRAZIL ブラジル出身 マルコスさん



ブラジルではペットは大切な家族の一員として多くの人に愛されています。犬が最も人気ですが、猫や魚、インコやオカメインコなどの小鳥も人気上昇中です。特に色鮮やかでおしゃべりなインコたちは、家庭に明るさをもたらしてくれます。ペットの数は国内最大の州の人口の3倍とも言われ、動物好きな国民性が感じられます。アマゾン地域では、野生の鳥たちが庭先に現れることもあり、ペットというより“ご近所さん”のような存在です。自然と共に暮らすアマゾンの人々にとって、動物たちは癒しだけでなく、文化や生活の一部となっています。

KOREA 韓国出身 ヒョンジョンさん



韓国でも、最近ではペットを「家族の一員」として大切にすることが増えてきました。昔は番犬や家畜として動物を飼うことが多かったですが、今はほとんどの人がペットを「癒し」や「パートナー」として飼っています。ペットを飼う方法としては、最近はシェルターや里親募集サイトから引き取る人も増えています。「買う」より「保護する」という意識が広まってきていると思います。また、韓国でもペットのための保険やホテル、病院などのサービスが増えていて、動物に対する価値観がだんだん変わってきていると感じます。

RUSSIA ロシア出身 タチアナさん



世界的な調査会社の「グローバルのペット飼育率調査」によると、ロシアでのペット飼育率は70%以上、ほとんどの家庭で何かしらの動物を飼育していることになります。ちなみに日本の飼育率は約35%です。多くの国では犬が1番多く飼われていますが、ロシアでは犬の約2倍の数の猫が飼われています。人口の50%以上が猫を飼っているそうです。ロシア人は動物全般が好きです。また、ロシアの住宅（アパートやマンションも）は大体ペットを飼っても問題ありませんが、ペット禁止の場合に大家さんと話し合っ

INDIA インド出身 シリさん



子供の頃、周りにペットを飼っている人があまりいませんでしたが、近年、ペットを飼うことが人気になっています。ペットの大多数は犬であり、その次に猫と魚です。地方の人やこだわりのない人は、路上やシェルターから「バリア犬」と呼ばれる在来犬種を喜んで引き取りますが、ブリーダーやショップからの純血種を求める人も少なくないです。肉食主義の家庭では、肉ベースのペットフードを扱いたくないため、ペット（特に猫）を飼うことを控えることが多いです。5年前に弟が猫を飼いたいと言いつつ出した時に私の家族も躊躇しましたが、今ではその子は家族の愛される一員となっています。

AMERICA アメリカ出身 アリスさん



近年アメリカではブリーダーからペットを買うのはお金持ちのすることとされているので、もう少しリーズナブルなシェルターや里親としてペットを迎えるのが一般的です。実家ではずっと猫を家族として飼っていて、外へ出す時は必ずハーネスやリードを付けています。なぜかという、郊外にコヨーテなどの野犬が夜に現れて危険だからです。アメリカは日本と違って、大きな家が多くて、大型犬が大人気です（ただし外飼いは動物虐待）。日本の犬も人気上昇中で、柴犬オフェ会的な集まりも最近増えています！

VIETNAM ベトナム出身 タオさん



近年、ベトナムではペットの飼育数が大きく増加しており、平均すると、5世帯に1世帯が犬を、7世帯に1世帯が猫を飼っています。以前は、犬は主に番犬として、猫はネズミ退治のために飼われることが一般的でしたが、現在では、仕事のストレス解消や癒しを求めて、ペットを家族の一員として迎える方が増えてきています。また、ペットだけでなく家畜として動物を飼う場合もあり、これは家庭用の食料として、あるいは経済的な目的で飼育されることが多いです。ちなみに、私の家では猫を飼っていて、癒しの存在であると同時にネズミ除けにもなっています。また、庭で少数の鶏を飼っており、食用として育てています。

CHINA 中国出身 リンリンさん



私の国・中国では、ペットを飼う人が年々増えています。特に私の故郷である遼寧省では、犬や猫のほか、鳥やウサギ、金魚など多様なペットが人気です。大連や瀋陽などの都市では、ペット専用の病院、美容院、カフェ、公園なども整備されています。また、旅行や出張で家を空けるときには、ペットホテルに預けたり、代わりに自宅でエサをあげてくれるサービスを利用する人も多くなっています。遼寧省は冬が厳しいため、ペット用の防寒グッズも充実しています。最近では、SNSでペットの写真や動画を投稿するのも流行しており、ペットは大切な家族の一員として暮らしています。

CHINA 中国出身 ヒョウさん



近年、中国ではペットを飼う人が増え、特に上海では犬や猫が人気です。トイプードルや柴犬、アメリカンショートヘアなどがよく飼われています。孤独を和らげるために飼う人が多く、子どもの教育目的で飼う家庭もあります。ペットはペットショップやブリーダー、または保護施設から迎えられます。中国人の多くはペットを家族の一員と考え、大切に育てています。上海ではペット用の病院、美容室、カフェなども多く、快適な環境が整っています。SNSで可愛い写真を共有する人も増え、ペットとの暮らしが社会的にも注目されています。



韓国料理



キムチチャーハン 김치볶음밥

韓国出身 ヒョンジョンさん

教えてくれたのは...



日本ではマイルドなキムチチャーハンが主流ですが、韓国では酸味の強い熟成キムチとコチュジャンが主役。仕上げにごま油と半熟卵を添えれば、旨辛さが際立つ本場の味に!

材料

ご飯 1杯分 (約200g)
キムチ 100g
ツナ缶 1缶 (70~80g)
ごま油 小さじ1
コチュジャン(あれば) 小さじ1
卵 1個

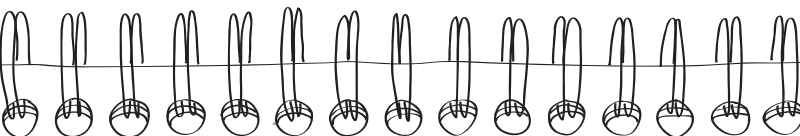
つくり方

- ① フライパンにごま油を熱し、ざく切りにしたキムチを炒める。
- ② キムチの香りが立ってきたら、ツナを油ごと加えてさらに炒める。
- ③ ご飯を加えてよく混ぜながら炒める。
- ④ コチュジャンを加えて、全体をよくなじませる。
- ⑤ 別のフライパンで目玉焼きを焼く。
- ⑥ 炒飯をお皿に盛り、目玉焼きをのせて完成。



MEMO

- ✓キムチはよく発酵した酸っぱいものを使うとより本格的な味になります。
- ✓コチュジャンがない場合は省略OK。
- ✓仕上げに刻みネギやごまをのせても美味しいです。



読者投稿コーナーがはじまります!

次号より読者の皆さまから国際交流エピソードを募る投稿コーナー「となりの国際日記」が始まります!

海外旅行での出来事、ホームステイ先での意外な食文化、近所のコンビニで出会った外国人との会話——などなど、笑えた話、ちょっとへこんだ話、どうでもいいのになぜか覚えていた話...なんでも結構です! 短くても長くてもオチがなくてもOK! みなさまのお話をぜひお寄せください!

第1回のテーマは「忘れられない国際交流」

お送りいただいたエピソードの中から、編集部で選定のうえ、TICNEWS誌面、公式SNSにてご紹介します。採用された投稿者の方には、ささやかなお礼状とTICNEWS掲載号をお送りいたします。

文字数: 500字以内

応募方法: 下記フォームよりオンライン受付

応募メッセ: 次回10月号掲載分 9月3日(水)まで

投稿はこちらから



The International Diary Next Door - We are made of stories-

Toyama Foreign Resident Support Center

富山県外国人ワンストップ相談センター

日常生活で困ったことや分からないことがあれば何でも気軽に相談してください。あなたの秘密を守ります。

22言語とやさしい日本語で無料で相談できます。

来所または電話で相談できます。

富山市牛島新町5-5インテックビル4F
(とやま国際センター内)

076-441-6330
076-441-5654
080-5852-2234

月~金曜日(祝日除く) 9:00~17:00



詳しくはこちら



賛助会員募集及び 寄付のお願い

(公財)とやま国際センターでは国際交流、国際協力、国際理解及び多文化共生を促進する事業をご支援いただける賛助会員の方を募集しています。ご賛同いただける方は、お申し込みください。

(なお、当財団への寄付は特定公益財団法人として税法上の優遇措置が適応されます)

会費(年度につき)

【学生会員】

一口 千円

【個人会員】

一口 三千元

【団体会員】

一口 三万円



入会はこちら

